

## 合併の基本合意に関するお知らせ

このたび、杵島信用金庫及び西九州信用金庫の両信用金庫は、平成22年2月を目処として、合併することで合意いたしました。

両信用金庫は、九州の北西部に店舗を置き、永年にわたり各々の営業地域において、信用金庫としての役割である地域金融の円滑化を通して、地域経済及び社会の発展に寄与することに邁進してまいりました。

こうした共通の使命を持つ信用金庫が、各々の営業基盤と経営資源とを統合することで、地域金融機関としての総合力を一層強化し、もって経営の健全性と信頼性を更に高め、地域の皆様のより多様かつ高度な金融ニーズにお応えすべく、合併に向け協議してまいりました。

本合併を機に、より皆様に信頼されご期待にそえる信用金庫として、また真に地域に必要とされる信用金庫となりますよう、なお一層の努力をしていく所存でございます。

今後は、順次合併に向けた手続きを進めてまいりますとともに、お客様をはじめとして各方面からのご協力を得て、一日も早く今回の合併の効果が発揮されるよう、役職員一丸となって努力する所存でございますので、格別のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年2月13日

杵島信用金庫 理事長 溝上 邦治  
西九州信用金庫 理事長 橋本 正喜

## 合併趣意書

このたび、杵島信用金庫と西九州信用金庫は、代表者間において協議を重ねた結果、平成22年2月15日を期日として、対等の立場で合併することで合意いたしました。

金融機関を取り巻く環境は依然として厳しいものがあり、信用金庫においても資産の健全性と収益力の向上が今まで以上に求められています。

このような状況下、より一層お客様に信頼され、真に地域に必要とされる金融機関となるためには、隣接する2つの信用金庫が合併し、収益体質を強化することにより、健全かつ強固な経営基盤を構築することが最大の方策であるとの認識で一致いたしました。

今回の合併の目指すものは、次のとおりと考えております。

1. 本合併を機に、2信用金庫の店舗網(19店舗)を効率的に活用することにより、強固な経営基盤を有することとなり、地域のお客様の利便性向上がより一層図られることとなります。
2. 日本全体が急速に景気が悪化するなかで、なお業績低迷が続く地元中小企業が多くみられる中、本合併によるスケールメリットを活かし収益体質を強化することにより、地元中小企業への円滑な資金供給を図り、地域社会の発展・中小企業の育成に今まで以上に貢献できることとなります。
3. 人材の有効活用、事務コストを中心とした効率化等により経営体質を強化するとともに、多様化・高度化するお客様の要望に迅速かつ的確に応えることが可能となります。

以上のように、合併後発足する信用金庫といたしましては、更なる経営体質の強化を図り、地域金融機関として確固たる経営基盤を構築し、もってお客様の利便性向上と地域社会の発展に貢献していく所存であります。

今後は、順次所定の合併手続きを進めてまいりますとともに、お客様をはじめとして各方面からのご協力を得て、一日も早く今回の合併の効果が発揮されるよう、役職員一丸となって努力する所存でございますので、格別のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年2月13日

杵島信用金庫 理事長 溝上 邦治  
西九州信用金庫 理事長 橋本 正喜

## 合併に関する基本事項

1. 合併期日 平成22年2月15日を期日とします。
2. 合併の方法 存続金庫は杵島信用金庫とする合併です。
3. 名称 合併後の金庫の名称は、広く意見を求め、両金庫の協議により、後日、決定します。
4. 合併後の本店・本部 本店：現 杵島信用金庫の本店とします。  
本部：現 杵島信用金庫の本部とします。
5. 合併後の役員 理事長は、溝上 邦治（現 杵島信用金庫 理事長）とします。その他の役員については、別途協議します。
6. その他合併の主要事項
- (1) 合併金庫の出資 出資比率は1：1とし、出資1口の金額は500円とします。
- (2) 合併の効力 平成21年3月3日に開催予定の臨時総代会決議および福岡財務支局長の認可を条件とします。
- (3) 合併準備委員会 合併に関する細目を協議するため、合併準備委員会を設けます。
7. 両金庫の概要  
沿革・営業地域 別紙のとおり

### （お問い合わせ先）

杵島信用金庫	担当：常勤理事	坂本 進助
		TEL 0954 - 23 - 1281
西九州信用金庫	担当：常務理事	鍋田 春信
		TEL 0956 - 22 - 5181

## 参考

### 1. 両金庫の概要

金庫名	杵島信用金庫	西九州信用金庫	合計
本店所在地	佐賀県武雄市武雄町 大字富岡 8 8 9 4 番地	長崎県佐世保市天満町 1 番 1 5 号	
理事長	溝上 邦治	橋本 正喜	
預金積金(未残)	46,471 百万円	70,046 百万円	116,517 百万円
貸出金(未残)	29,317 百万円	42,705 百万円	72,022 百万円
自己資本比率	9.2%	5.4%	7.0%
不良債権比率	10.1%	13.9%	12.3%
普通出資金	182 百万円	870 百万円	1,052 百万円
会員数	5,902 人	9,737 人	15,639 人
常勤役員数	84 人	140 人	224 人
店舗数	8 店	11 店	19 店
預金県内金庫順位	佐賀県内 4 位	長崎県内 2 位	佐賀・長崎県内 1 位

(注) 計数は平成 20 年 3 月末現在  
不良債権比率は金融再生法ベース

### 2. 沿革

#### 杵島信用金庫

昭和 2 6 年 4 月 大町信用組合として設立  
昭和 2 7 年 9 月 武雄信用組合と合併し、杵島信用組合に改称  
昭和 2 8 年 4 月 杵島信用金庫に改組改称  
現在に至る

#### 西九州信用金庫

大正 5 年 1 0 月 佐世保実業信用組合として設立  
大正 1 2 年 2 月 有限責任信用組合佐世保庶民金庫に改組改称  
昭和 1 8 年 4 月 佐世保庶民信用組合に改組改称  
昭和 2 6 年 1 0 月 佐世保庶民信用金庫に改組改称  
昭和 3 8 年 4 月 大村信用金庫と合併し、西九州信用金庫に改称  
現在に至る

### 3. 営業地域

#### 杵島信用金庫

佐賀県一円及び長崎県東彼杵郡波佐見町

#### 西九州信用金庫

長崎県一円(但し、壱岐市、対馬市を除く)及び佐賀県伊万里市、唐津市(但し、旧東松浦郡浜玉町、相知町、巖木町、北波多村および七山村の地区を除く)、武雄市(但し、旧杵島郡北方町を除く)、鹿島市、嬉野市、東松浦郡玄海町、西松浦郡有田町並びに藤津郡太良町とする。